

# 「水道事業の広報活動」に関するアンケート調査結果

## ○実施の趣旨

今後の水道事業の広報活動の参考とするため、市政モニターの皆さんにアンケートを実施しました。

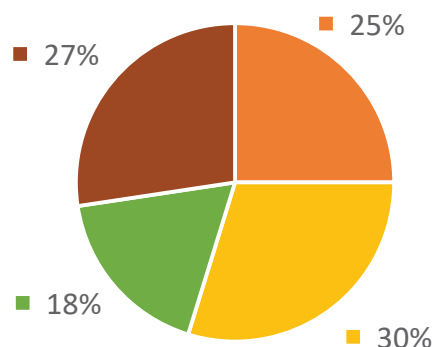
## ○実施概要

調査期間	令和元年7月23日(火)～30日(火)
調査対象	インターネットモニター 1,496名
回答者数	95人
回答率	6.4%
有効回答者数	84人
有効回答率	5.6%

### 質問1.

水戸市上下水道局では、年に2回(7月、11月)、広報紙「水都(みと)だより」を発行しています。水都だよりを以前から知っていましたか。

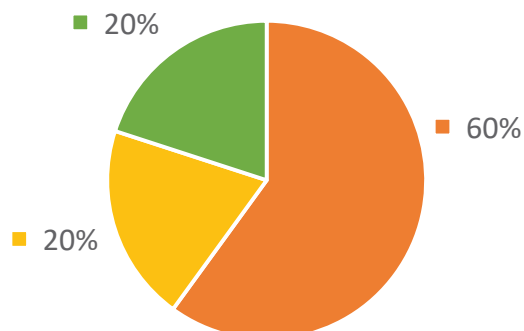
- 知っていて、毎回読む(21件)
- 知っていて、たまに読む(25件)
- 知っていたが、読まない(15件)
- 知らなかった(23件)



### 質問1-2.

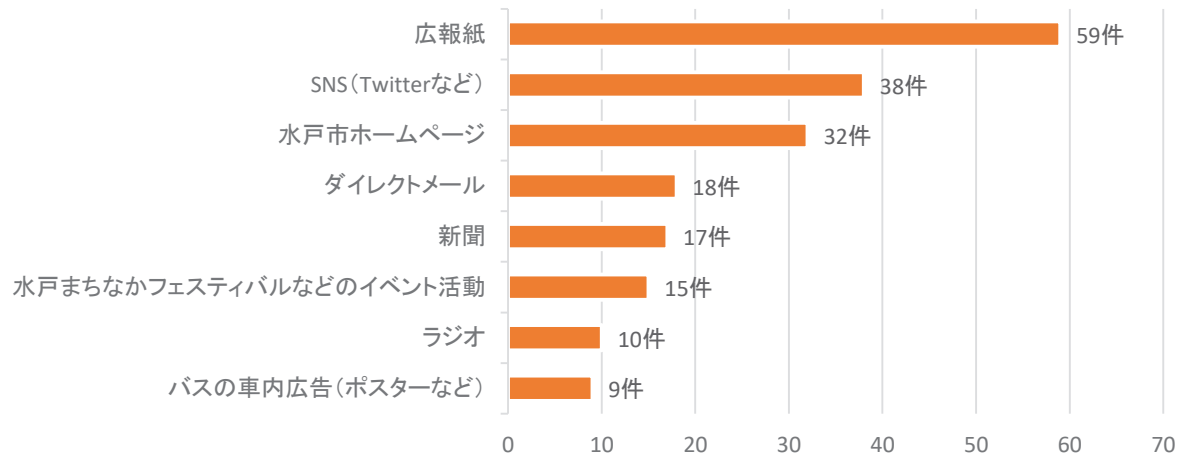
質問1で、「知っていたが、読んだことはない」と答えた方にお聞きします。読んだことがない理由を教えてください。

- 興味がないから(9件)
- 読む時間がないから(3件)
- 入手方法がわからないから(3件)



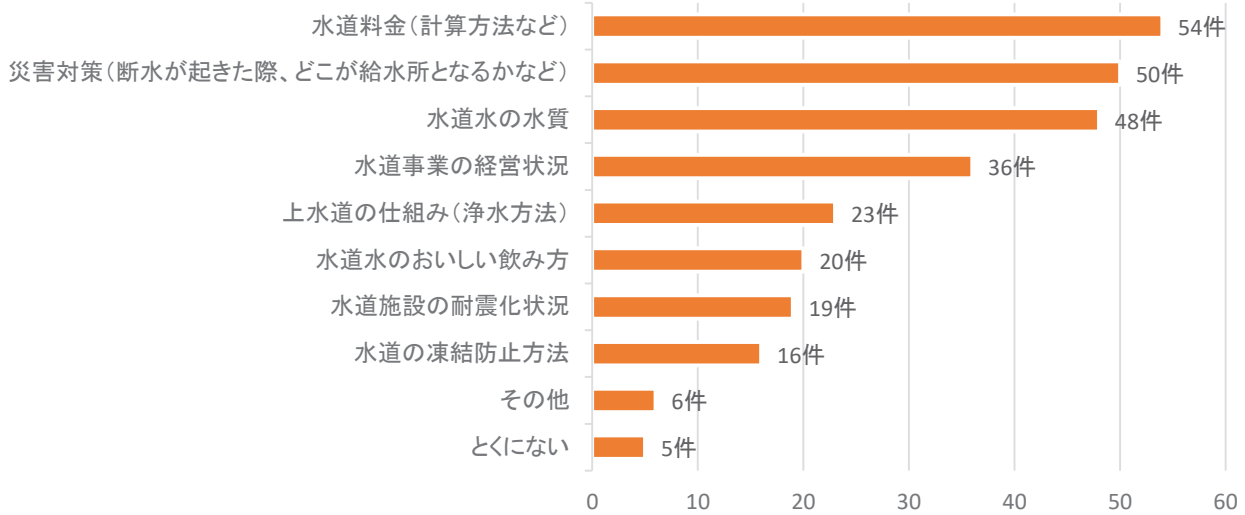
## 質問2.

どういった方法なら水道事業を含む行政情報を受け取りやすいですか。(複数回答可)



## 質問3.

水道について、もっとよく知りたい、または、関心のあることは何ですか。(複数回答可)



#### 質問4.

水戸市の水道事業の広報活動について、御意見などがありましたらお書きください。

「水道部」の広報活動は他の部局を凌駕しているが、同局内の「下水道部」の奮起を促したい。

「水道料金のお知らせ」に最新情報やお得情報などを印刷する。「お知らせ」に載せきれない情報は「URLを載せる」「ホームページへ」などと記載して情報ページへ誘導する。

なるべく安くお願いします。

まちなかフェスティバルのときに配布されるペットボトルをもっと気軽に普段から購入できるようにしてほしい。

もっと美味しい水であることをPRしたほうが良い。

印刷は無駄なので全てWEBで行うべき。年2回ではなく随時行う方が良い。

下水道の処理に関する事(下水に何もかも捨てて良いのか、許容範囲)

現在、市民が水道水を利用するまでのコストがどれだけ掛かっているか。今後、人口減少、設備の更新で水道事業を安定して維持するには、どうすればいいか、今から、市民にわかって貰えるような広報活動をしていった方が良い。

広報活動が水道料金に上乗せされるのであれば不要。

広報活動に触れた記憶がない。

広報活動を行っているのかどうか、全然分からない。知る機会が無い。

今度、下水道と部署が一緒?になったらしいので、そちらもあわせて活動してほしい。

市の一般会計とは違った子供にも分かり易い位の表記することが、身近に感じる手立てかと思います。

水戸の水道について、分からないことが多いように感じます。

水道事業の財政が悪化してるので、市民にできることを広報してもらいたい。

水道料金を安くしてほしい

大卒、高卒の職員募集だけでなく、社会人経験者の募集も行って欲しい。電気職で。

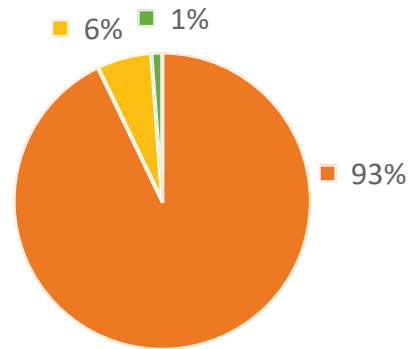
特になし

普段は関心がないのですが、節水しなければいけない時はもっとお知らせした方が良いと思います。

質問5.

あなたの居住地を教えてください。

- 水戸市内(78件)
- 茨城県内(水戸市外)(5件)
- 茨城県外(1件)



質問6.

あなたの性別を教えてください。

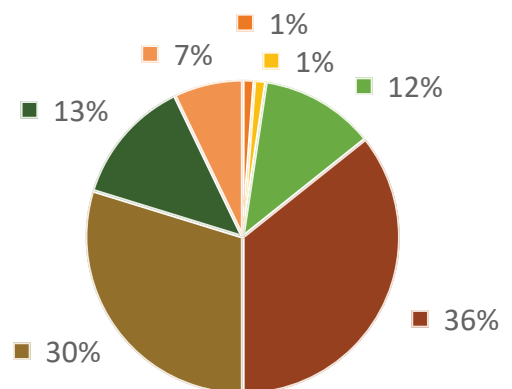
- 男性(42件)
- 女性(42件)



質問7.

あなたの年齢を教えてください。

- 20歳未満(1件)
- 20代(1件)
- 30代(10件)
- 40代(30件)
- 50代(25件)
- 60代(11件)
- 70歳以上(6件)



質問8.

あなたの職業を教えてください。

- 会社員(33件)
- パート・アルバイト(15件)
- 主婦(夫)(15件)
- 自営業(9件)
- 無職(7件)
- 会社役員(3件)
- 学生(1件)
- その他(1件)

